

関西広域連合協議会若者世代による意見交換会について

平成 28 年 7 月 21 日
本 部 事 務 局

1 開催趣旨

次期広域計画の策定等にあたり、広域連合施策への若者の参画を促すことにより、関西広域連合を身近に感じてもらい、若者世代への広域連合施策の見える化、広聴機能の充実を図る。

2 開催概要

(1) 日 時

平成 28 年 9 月 9 日 (金) 午後 0 時 30 分～午後 3 時 00 分頃

(2) 会 場

徳島グランヴィリオホテル 1 階グランヴィリオホール
(徳島県徳島市万代町 3-5-1)

(3) テーマ

「人が巡る、人が集う、人が育つ関西の創造について」

「循環と持続」をキーワードに、「自立した地域が多様性の中で共生し、内外と交流する関西」の理念のもと、人が巡る、人が集う、人が育つ関西を実現するにはどうすべきか、若者に意見を聞く。

(4) 内 容

①意見交換会

各出席大学においてテーマにかかる提案を事前に議論し、取りまとめられた提案を、意見交換会にて発表する。

府県市若手職員は発表された提案に対し質問等を行い、意見交換を行う。

意見交換終了後、コメンテーターによる評論を行う。

②その他

意見交換会終了後、「大鳴門橋遊歩道 渦の道」視察予定

(5) 出席者

①滋賀大学、同志社大学、関西学院大学、和歌山大学、徳島大学、鳥取環境大学の大学生、大学院生(大学単位で 1 グループ発表者 5 名まで)

◆各グループによる提案を行う役割を担う。

②府県市若手職員 各府県市併任職員 1 名

◆グループ提案に対する質問役を担う。

③連合協議会委員及び連合委員 (又は構成府県市幹部職員)

◆コメンテーター役を担う。